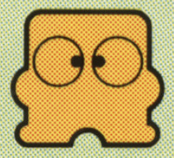
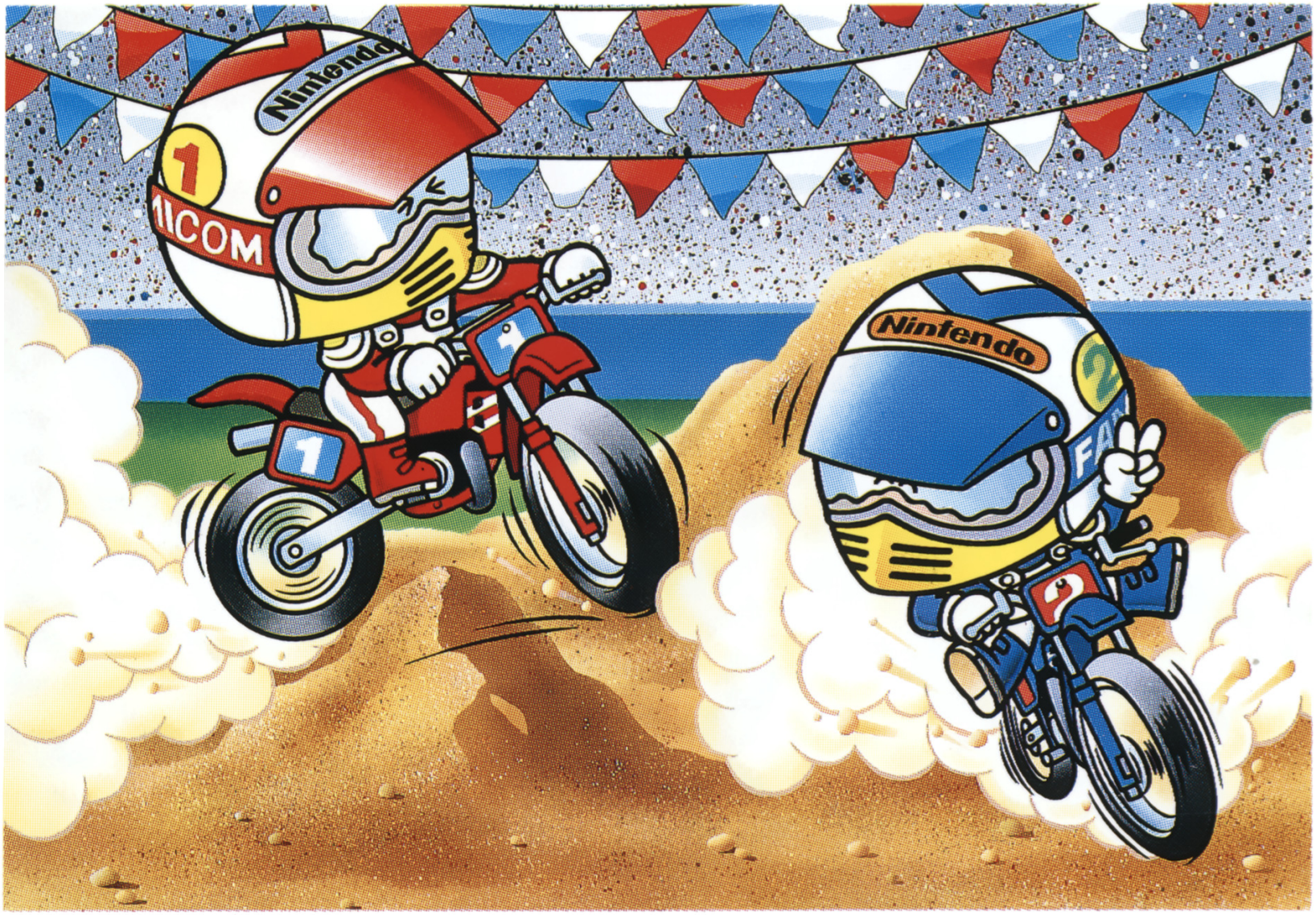
ファミリーコンピュータ™ディスクシステム

FMC-EBD



VS. EXCITEBIKE™

エキサイトバイク



Nintendo®

このたびは任天堂"ファミリーコンピュータ™ディスクシステム・VS.エキサイトバイク(FMC-EBD)"をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用の前に取扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

VS. EXCITEBIKE™ エキサイトバイク

とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書

目次

ページ

1 ディスクカードのセット ―― 2

2 コントローラー各部の名称と操作 ―― 3

3 ゲームの遊び方 ―― 9

■ORIGINAL EXCITE ―― 9

■VS. EXCITE ―― 14

4 EDIT機能の説明 ―― 19

■TRACK EDIT ―― 20

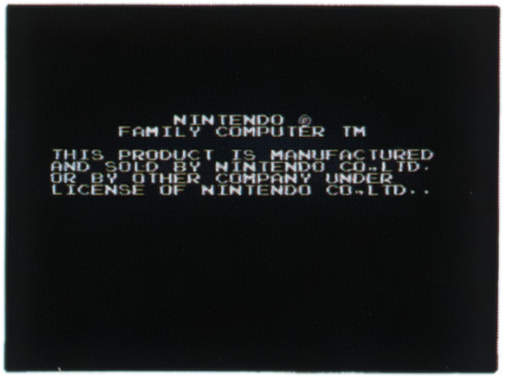
■DISK EDIT ―― 23

5 取扱い注意事項 ―― 26

1 ディスクカードのセット

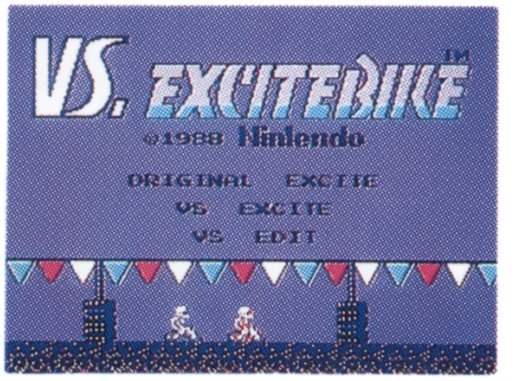
●ファミリーコンピュータ本体とRAMアダプタ、ディスクドライブを正しく接続し、本体のパワーをONにするとマリオとルイージが追いかけっこする画面が出ます。出ない場合は、もう一度接続を確認してください。

●ディスクカードのA面を上にして、ディスクドライブにセットし、"NOW LOADING…"という面画が出た後しばらくすると、下のような画面が出ます。



(ディスクドライブ作動中画面)

(タイトル画面)

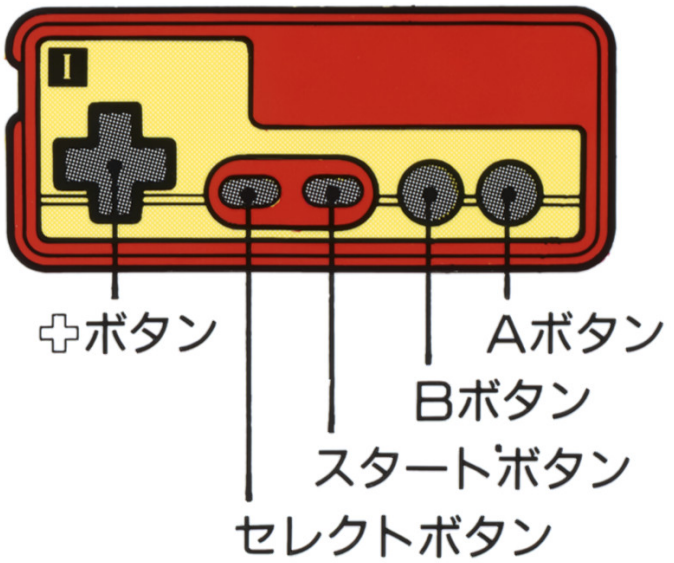


(デモ画面)

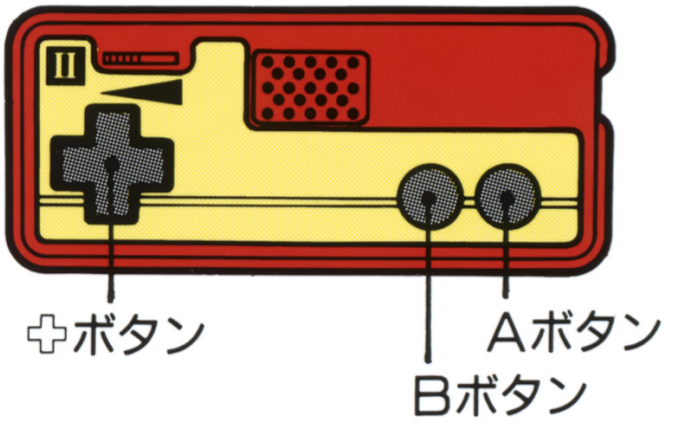
●タイトル面画またはデモ面画が出れば、ディスクカードのセットは完了です。出ない場合はもう一度セットしなおしてください。

2 コントローラー各部の名称と操作

I コントローラー

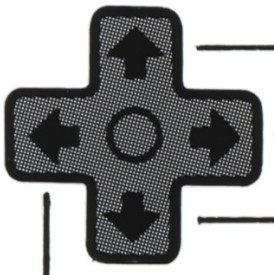


II コントローラー



■✚ボタン

●バイクのコントロールに使います。



●ハンドルを左側に切ります。

●ジャンプ中にフロントを下げます。

●ハンドルを右側に切ります。

●走行中あるいはジャンプ中にフロントを上げます。

■Aボタン

アクセル&ブレーキボタンです。
押すと加速され、離すとブレーキがかかります。
転倒した場合、何度も素早く押すと、速やかにレースに復帰することができます。

■Bボタン

ターボボタンです。
エンジンの立ち上がりが早く、スピードも出ますが、使いすぎるとオーバーヒートしますので、注意してください。
転倒した場合、何度も素早く押すと、速やかにレースに復帰することができます。

■セレクトボタン

タイトル画面で、このボタンを押すとヘルメットが移動します。希望するモードに合わせてください。

(タイトル画面)

- ヘルメットは✚ボタンでも移動します。
- 各々のモードについては 9P.からの説明を読んでください。

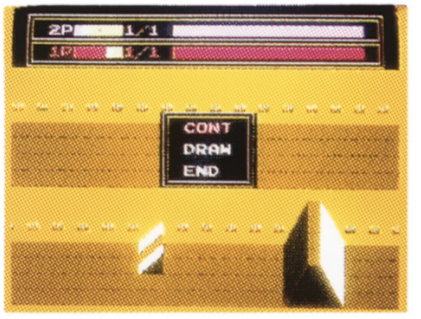
■スタートボタン

このボタンを押すと、セレクトボタンで選んだモードが始まります。

《ポーズ機能》

レースの途中で、プレイを一時中断したい時はスタートボタンを押してください。下画面が出てレースがストップします。再びスタートボタンを押すと前の状態からレースが続けられます。

（ORIGINAL EXCITE ポーズ画面）



（VS. EXCITE ポーズ画面）

プレイ中のレースを途中で止めたい時は、ポーズ画面中にセレクトボタンまたは✚ボタンでCONT.以外のモードを選び、スタートボタンを押してください。

《RETIRE》

プレイ中だったレースのスタート地点に戻ります。但し、プレイヤーダウンとなりますので、EXTRA BIKE(12P.参照)が無ければゲームオーバーとなります。

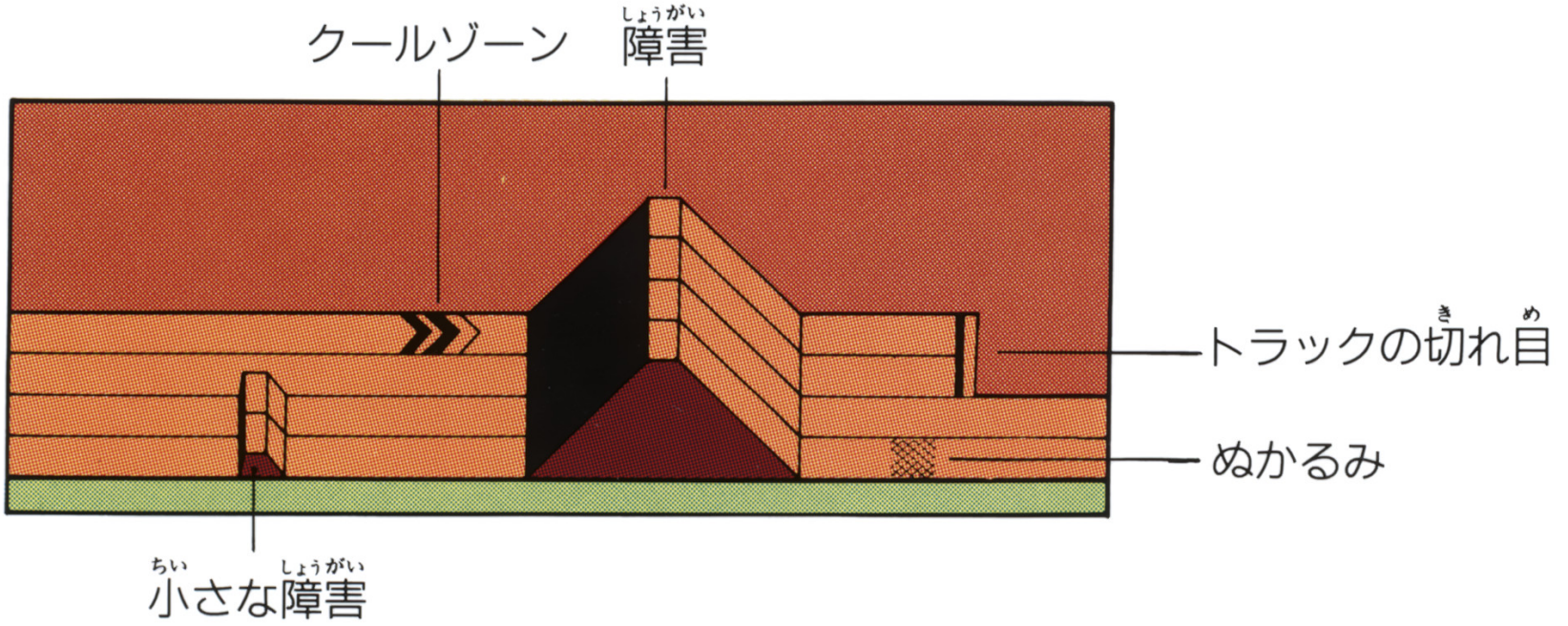
《DRAW》

プレイ中だったレースのみ引き分けとなり、レース設定の画面に戻ります。

《END》

設定したレース回数の残りの有無にかかわらず、ゲームが終了します。

速く走るためのテクニック

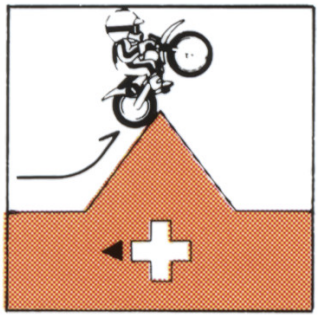


トラック(走路)上を走れ!!

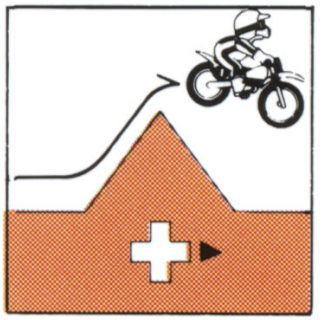
- ぬかるみやトラック外ではスピードが落ちます。
- 対抗モトクロッサーは、ぬかるみやトラックの切れ目を避けて走るので、横に並んだ時は注意してください。

ジャンプ&ウイリー!!

●ジャンプの飛距離は、ジャンプ直前のスピードとジャンプの角度によって決まります。

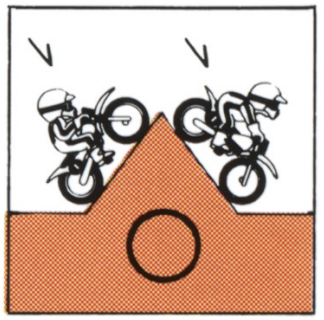


ジャンプ中にフロントを上げると高く飛べるが距離は出にくい。

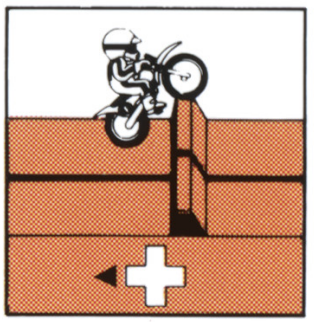


ジャンプ中にフロントを下げると低く遠くへ飛べる。

●着地する時、自分のモトクロッサーと着地面の角度を合わせると、着地後のスピードが失われにくくなり加速も速やかに行なえます。角度が合っていないと転倒する場合もあります。



●小さな障害はフロントを浮かせて(ウイリー走行)、通過してください。



ターボボタン(Bボタン)でスピード加速!!

- 発進時や障害前にターボを使うと有効的です。但し、使い過ぎるとエンジンがオーバーヒートしますのでAボタンとBボタンを上手く使い分けてください。
- オーバーヒートする直前に、サイン音が鳴りバイクが点滅して危険を知らせてくれます。
- オーバーヒートした場合は、しばらくの間動けなくなります。

クールゾーンを逃すな!!

- トラック上にあるクールゾーンの上を通過すると、エンジンの温度が下がりオーバーヒートを防げます。

憎き対抗モトクロッサー!!

- 自分のバイクの後輪で対抗モトクロッサーをひっかけて転倒させることができます。しかし、対抗モトクロッサーが前方にいて、自分のモトクロッサーがぶつかった場合は自分が転倒します。

転倒してもくじけるな!!

- 転倒している時間は、転倒直前のスピードによって異なります。また障害上で転倒すると、その障害の端まで転がります。
- 転倒した場合は、AボタンまたはBボタンを何度も素早く押すと、速やかにレースに復帰することができます。

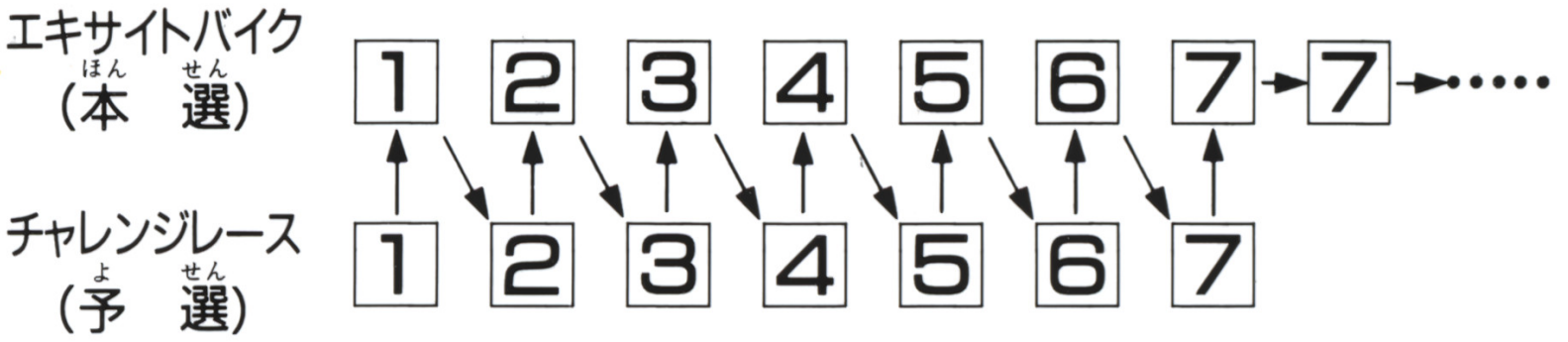
3 ゲームの遊び方

■ORIGNAL EXCITE

（Ⅰコントローラーだけを使用します。）

タイトル画面でORIGINAL EXCITEを選び、画面の指示に従ってディスクカードのB面をセットしてください。

このゲームには7種類のトラック（走路）が設定されています。各トラックではチャレンジレースと呼ばれる予選とエキサイトバイクと呼ばれる本選が行われます。自分のモトクロッサーを上手く走らせ、下図の様な順番で次々とレースを勝ち抜いて行ってください。



（本選7に入賞すると、ゲームオーバーになるまで何度も本選7に挑戦できます。）

●左画面で、レースをどこから始めるか決めます。

（スターティングトラックセレクト画面）

セレクト または ✥ で選び、スタート で決定。

1－BEGINNER…… 予選1からレース開始。
2－INTERMEDIATE…予選2からレース開始。
3－ADVANCED…… 予選3からレース開始。

●点滅している数字は、今から走るレースを表わしています。
●"いずれかのボタン"を押して、予選スタートです。

チャレンジレース（予選）

●対抗モトクロッサーが出てきません。
●トラックを一周します。

表彰画面(入賞時)

表彰画面(失格時)

入賞と失格

- 入賞可能タイム(5TH TIME)より早くゴールすれば入賞です。
- 入賞すると、次のレースに出場できます。
- 入賞可能タイム(5TH TIME)より遅いと失格となり、プレイヤーダウンとなります。
- 入賞でも失格でも得点はスコアに加算されます。
- 3分以内にゴールしないと失格となり、プレイヤーダウンとなります。

- 左画面には、今から走る本選の歴代ベストタイム5位までが表示されています。
- "いずれかのボタン"を押して、本選スタートです。

自分のタイム
TEMPメーター
入賞可能タイム

エキサイトバイク(本選)

- 対抗モトクロッサーが出てきます。
- トラックを二周します。
- 一周した時点で、サイン音と共に経過時間(LAP TIME)が画面中央に表示されます。
- レース中のフェンスには歴代ベストタイム1位が表示されています。
- 入賞と失格の基準は予選と同様です。

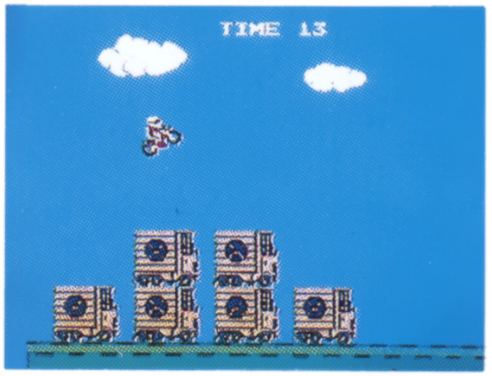
- 歴代ベストタイム5位までに入るタイムで入賞すると、左画面でそのタイムが点滅して表示されます。
- "いずれかのボタン"を押して、以下同様にレースを進めて行ってください。

EXTRA BIKE

- スコアが10万点でEXTRA BIKEが一台もらえます。それ以降5万点ごとに一台もらえます。
- 走行中もらえると、サイン音が鳴ります。

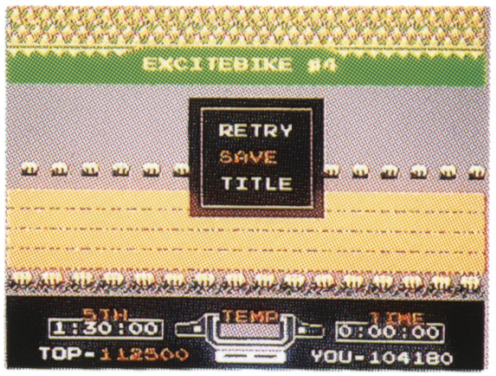
●EXTRA BIKEがあると、レースに失格したり、RETIREしても、ゲームオーバーになりません。
●EXTRA BIKEの有無は表彰画面中に表示されます。

BONUS STAGE



●本戦3と本戦6に入賞した時は、BONUS STAGEに挑戦できます。
●積んである車を上手く飛び越えて、走ってください。
●15秒間に飛び越えた台数だけ得点となりスコアに加算されます。パーフェクトだとさらに得点がもらえます。

GAME OVER



●GAME OVERになると左画面が出ます。希望するモードを選んでください。

セレクト または ✚ で選び、

スタート で決定。

●RETRYを選ぶ…スターティングトラックセレクト画面に戻ります。

●SAVEを選ぶ……歴代ベストタイム5位までに入るタイムをレース中に出していれば、そのタイムがディスクカードにSAVE(記録)されます。その後タイトル画面に戻ります。

●TITLEを選ぶ……タイトル画面に戻ります。

■ VS. EXCITE

(Ⅰ・Ⅱコントローラーを使用します)

タイトル画面でVS. EXCITEを選び、画面の指示に従ってディスクカードのB面をセットしてください。

このゲームは2人用ゲームです。自分達が、レースの回数(ROUND)・トラック(走路)・周回数(LAP)等を設定し、両者で勝負を競い合います。 Ⅰコントローラーで赤バイク、Ⅱコントローラーで青バイクをコントロールしてください。

●BATTLEかFREEかを選びます。
Ⅰコントローラー✥で選び、Ⓐで決定。

●BATTLE

モトクロッサー同志がぶつかると転倒します。走行中、一周差がついた時点で、周回遅れのプレイヤーの負けとなり、レースは終了です。

(VS.セレクト画面)

●FREE

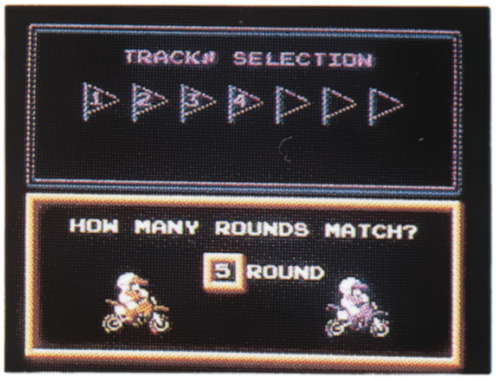
モトクロッサー同志がぶつかっても転倒しません。走行中、一周差がついてもレースは終了になりません。

●何回、レースするかを決めます。

Ⅰコントローラー

✥で選び、Ⓐで決定。

●回数は、1・3・5・7・9のいずれかから選んでください。



(ROUNDセレクト画面)

●どのトラックを走るかを決めます。

Ⅰコントローラーまたは

Ⅱコントローラー

✥で選び、Ⓐで決定。

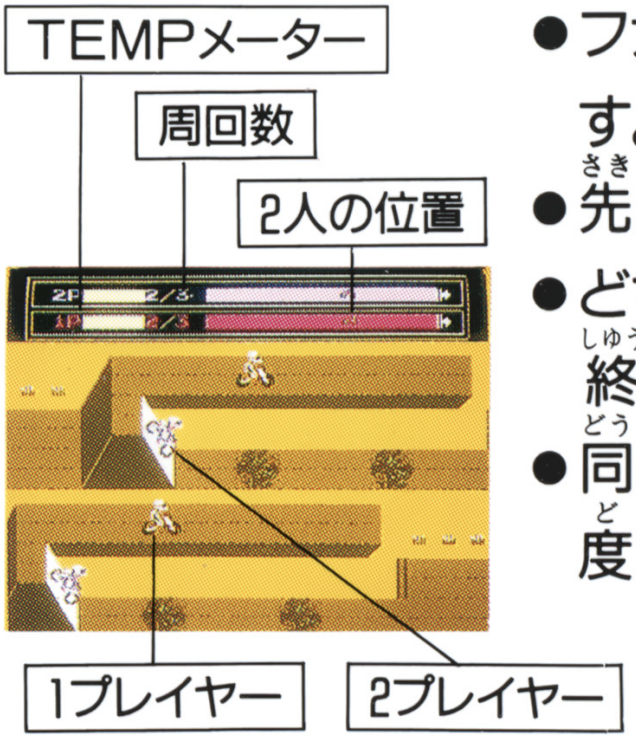
(トラックセレクト画面)

●トラックは1～7の範囲から選んでください。
●トラック1～3は、すでに設定されたトラックです。
●トラック4～7はEDITした（20P.参照）トラックです。
●EDITしていないトラックは選べません。
●前画面で選んだトラックを何周するかを決めます。
Ⅰコントローラーまたは Ⅱコントローラー
✚で選び、Ⓐで決定。
●周回数は1～9の範囲から選んでください。

（LAPセレクト画面）

●左画面の上部には選んだトラックの歴代ベストLAPTIME（トラック一周の所要時間）3位までが表示されています。

●レース設定中、前画面に戻りたい時はBボタンを押してください。

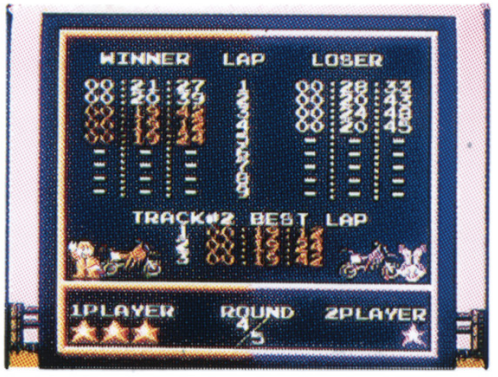


●ファンファーレが鳴り、レーススタートです。

●先にゴールしたプレイヤーが勝ちです。

●どちらかがゴールした時点で、レースは終了です。

●同着の場合は引き分けと見なされ、再度レースの設定からやり直してください。

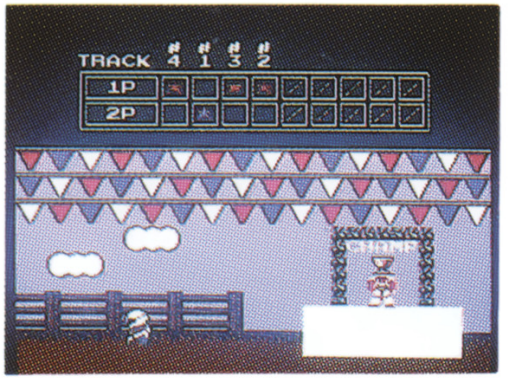


●レースが終了すると、左画面が出て、そのレースの全LAPTIMEと勝敗を表示します。

●歴代ベストLAPTIME3位までに入るタイムを出せば、画面中央でそのタイムが点滅して表示されます。

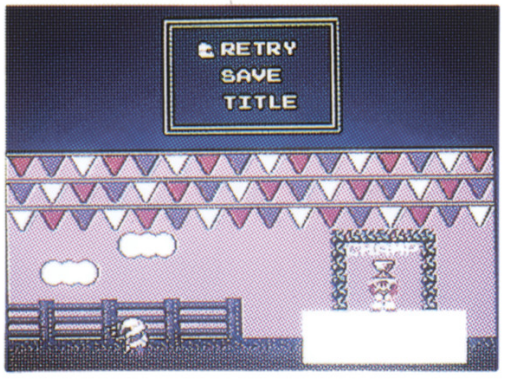
●次のレースの設定をする時は、BATTLEの場合は前のレースで負けたプレイヤーのコントローラーでトラックと周回数を設定します。FREEの場合は、常にⅠコントローラーで設定します。

●以下同様にレースを進めて行ってください。



●どちらかのプレイヤーのレースの勝ち数が、設定したレース回数の過半数に達した時点で、左画面が出てゲームの勝敗が決まります。（ゲームオーバー）

例:レース回数が5回の場合、先に3勝したプレイヤーの勝ちとなります。



●"いずれかのボタン"を押すと、左画面が出ます。
希望するモードを選んでください。
セレクトまたは✚で選び、
スタートで決定。

●RETRYを選ぶ…VS.セレクト画面に戻ります。
●SAVEを選ぶ……歴代ベストラップタイム3位までに入るタイムをレース中に出していればそのタイムがディスクカードにSAVE(記録)されます。その後、タイトル画面に戻ります。
●TITLEを選ぶ……タイトル画面に戻ります。

4 EDIT機能の説明

（Ⅰコントローラーだけを使用します。）

タイトル画面でVS. EDITを選ぶと、ディスクドライブが作動し、下画面が出ます。

（EDIT MENU画面）

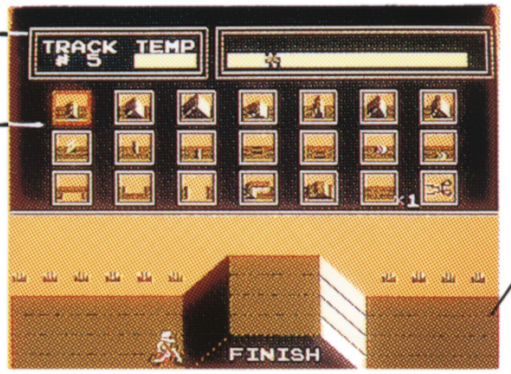
●希望するモードを選んでください。
セレクト または ✚ ボタンで選び、
スタート で決定。

●TRACK EDITを選ぶ…いろいろな障害を自由に設定し、自分だけのオリジナルトラックがつくれます。VS. EXCITEのトラック4～7にEDITします。✚ボタンの左右でEDITしたいトラックナンバーを設定してからこのモードを決定してください。

●DISK EDITを選ぶ…友達のオリジナルトラックを自分のディスクカードに移動したり、自分のディスクカードのトラックデータを編集したりすることができます。

●TITLEを選ぶ……タイトル画面に戻ります。

■TRACK EDIT



(TRACK EDIT画面)

● EDIT MENU画面でTRACK EDITを選ぶと左画面が出ます。

トラック部

この部分でトラックをEDITしていきます。

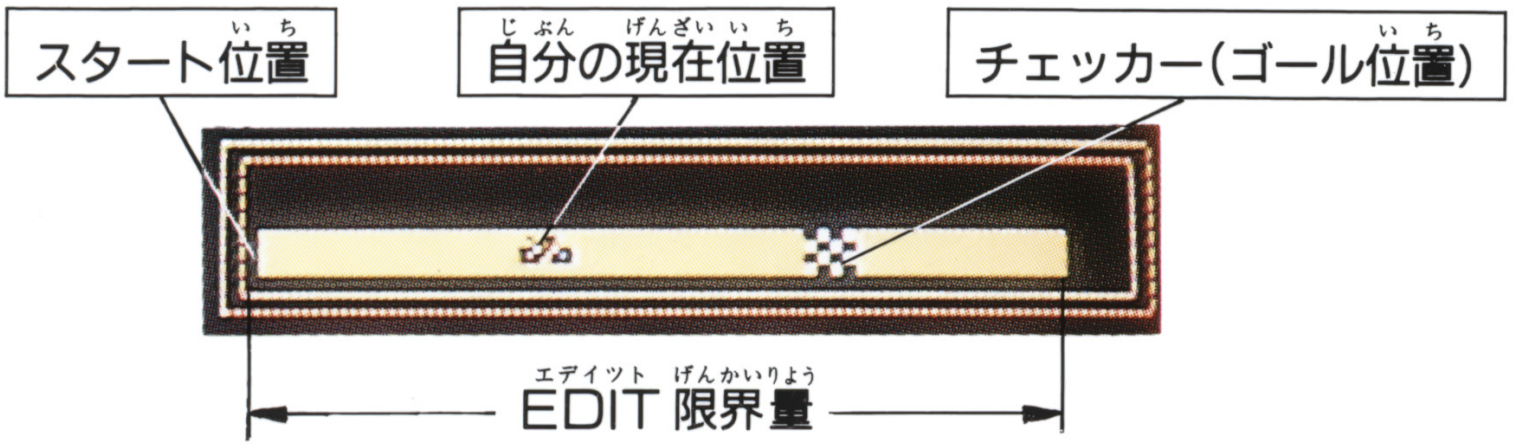
パネル部

全部で21種類のパネルがあります。

トラック上の障害物のパネルが20種類、右下のパネルは障害物を取り除く時に使用する"ハサミ"のパネルです。

メーター部

左から ・現在、EDITしているトラックナンバー
・TEST RUN(22P.参照)用のTEMPメーター
・EDITメーターです。



★トラックのつくり方

①トラックはEDIT開始位置とゴールの間に障害物を挿入してつくっていきます。

②✚ボタンで障害物のパネルを選び(パネルの枠が赤く点滅)Aボタンを押すと、トラック上のモトクロッサーがいる位置に、パネルの障害物が設定されます。

③トラック上のモトクロッサーはBボタンを押しながら✚ボタンの左右で、つくったトラック上を移動させることができます。

④障害物の設定を取り消す場合は、トラック上のモトクロッサーを取り消す障害物の手前に移動させ〝ハサミ〟のパネルを選んで、Aボタンを押してください。その障害物はカットされます。

⑤〝ハサミ〟のパネルの左隣の直線トラックのパネルは何個かまとめて設定(1→2→4→8)できます。✚ボタンの下で個数を決定してトラック上に設定してください。

⑥EDITメーターのチェッカーが右端まで移動し、画面中央に「FULL」の文字が出たら、その障害物は設定することができません。

セレクトボタンを押すと

TRACK EDIT画面でセレクトボタンを押すと、中央にウインドーが現れます。
(再びセレクトボタンを押すと元に戻ります)
✚ボタンの上下で選び、Aボタンで決定してください。

TEST RUN

EDIT中のトラックをいつでも試走することができます。
走行中、スタートボタンを押すと、画面がストップし、中央にウインドーが出ます。「CONT.」を選ぶと、試走を続行し、「EDIT」を選ぶとTRACKEDIT画面に戻ります。
(✚ボタンまたはセレクトボタンで選択し、スタートボタンで決定)

SAVE

つくったトラックをディスクカードにSAVEします。
SAVE終了後はEDIT MENU画面に戻ります。

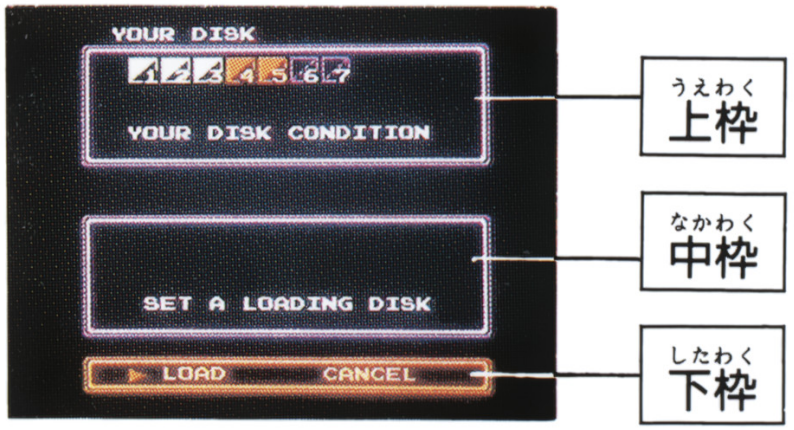
ALL CLEAR

現在、EDITしているトラック上にある全ての障害物を消去します。

EDIT MENU

EDIT MENU画面に戻ります。SAVEしていない場合、つくったトラックのデータは消えてしまいます。

■DISK EDIT



(DISK EDIT 初期画面)

- EDIT MENU画面でDISK EDITを選ぶと、左画面が出ます。
- 画面上枠には立ち上げたディスクカードの現在のEDITデータの状態が表示されています。

・赤――データが入っている。
・青――データが入っていない。
・トラック1・2・3は既存のデータです。

(※立ち上げたディスクカードとは、最初のタイトルLOAD時にセットしていたディスクカードのことです。)

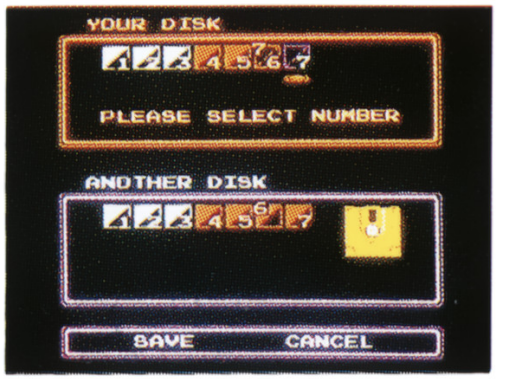
★他の「VS.エキサイトバイク」のディスクから自分のディスクカードへトラックデータを移す場合

(※この場合、自分のディスクカード=YOUR DISK(立ち上げたディスクカード)となります。)

①DISK EDIT初期画面で、他のディスクカードのA面をセットし、画面下枠の「LOAD」をセレクトボタンで選び、スタートボタンを押してください。

②LOAD終了後、画面中枠に、そのディスクカードのデータの状態が表示されます。自分のディスクカードに移したいと思うトラックのナンバーを、✚ボタンの左右でカーソルを動かして選び、Aボタンで決定します。(データの入っていないトラックは選べません)

③カーソルが画面上枠に移動します。
②で選んだトラックを、自分のディスクカードの4～7のうち、どのトラックに移すかを選んで決定してください。



（4～7のトラックは、既にデータが入っていても選ぶことができますが、SAVEした場合、前に入っていたデータは消えてしまいます）

④この作業を繰返すことによって複数のデータ移動が行えます。
また、Bボタンを押すと、1つ前の作業の状態に戻ります。

⑤全ての作業が終了したら✚ボタンでカーソル(赤枠)を画面下枠に移します。
画面中枠に「PLEASE SET YOUR DISK」の表示が出ますので、自分のディスクカードのA面を、再びセットし、セレクトボタンで「SAVE」または「CANCEL」を選びスタートボタンで決定します。

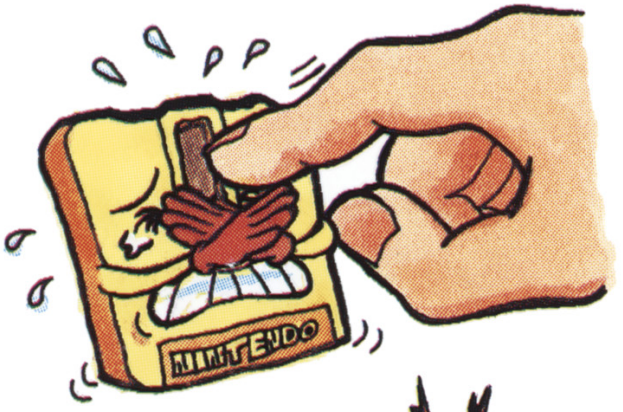
「SAVE」を選ぶと、移動したトラックとそのトラックのベストラップタイム上位3つが自分のディスクカードにSAVEされ、EDIT MENU画面に戻ります。
「CANCEL」を選ぶと、データはセーブされず、そのままEDIT MENU画面に戻ります。

⑥右画面が出れば、SAVEされます。出ない場合は、自分のディスクカードをセットしなおし、SAVEしてください。

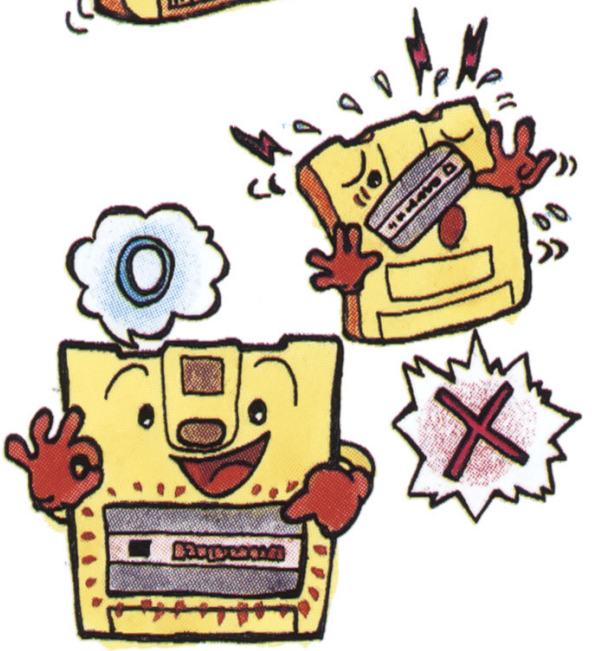
● この作業を応用して、DISK EDIT 初期画面でディスクカードを入れ替えずに、自分のディスクカードを入れたまま「LOAD」をさせることによって、既存のトラックのデータに手を加えるために他のトラックナンバーにコピーしたりすることができます。

5 取扱い注意事項

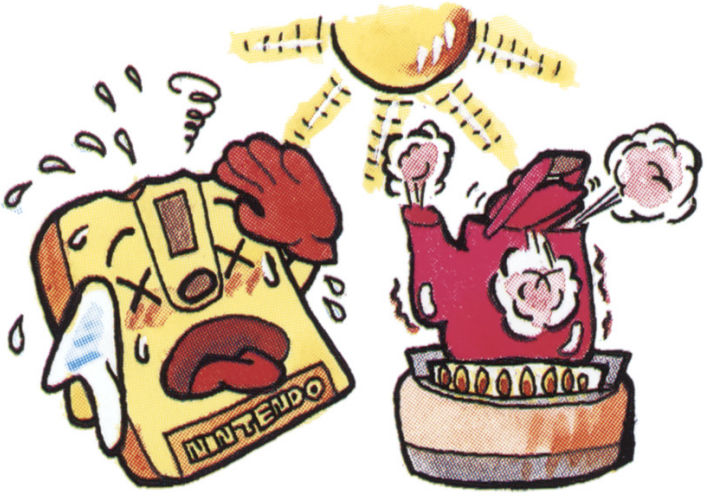
注意事項を守って、ディスクカードを大切に使って下さい。



● ディスクカードの磁気フィルム部分に、指で直接触れたり、汚したり、また傷をつけたりは絶対にしないでください。

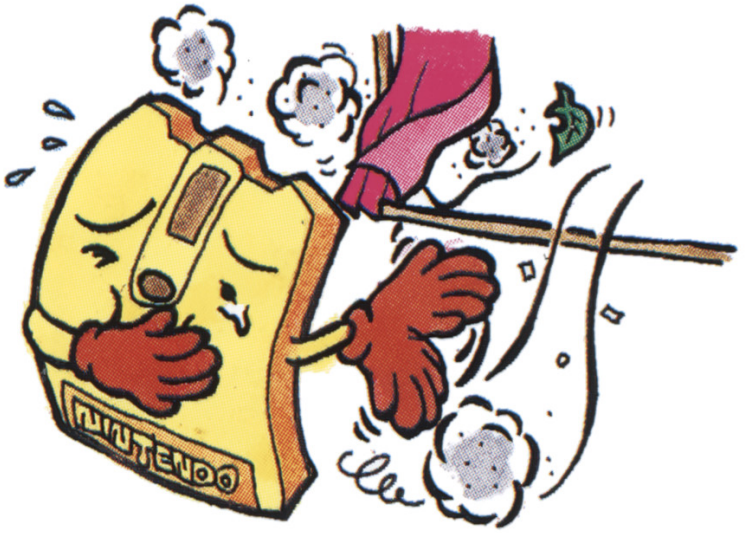


● シールをディスクカードに貼る場合は、指定位置へ、正しく貼ってください。(誤まった位置へ貼ったり、重ね貼りをすると故障の原因となります。)



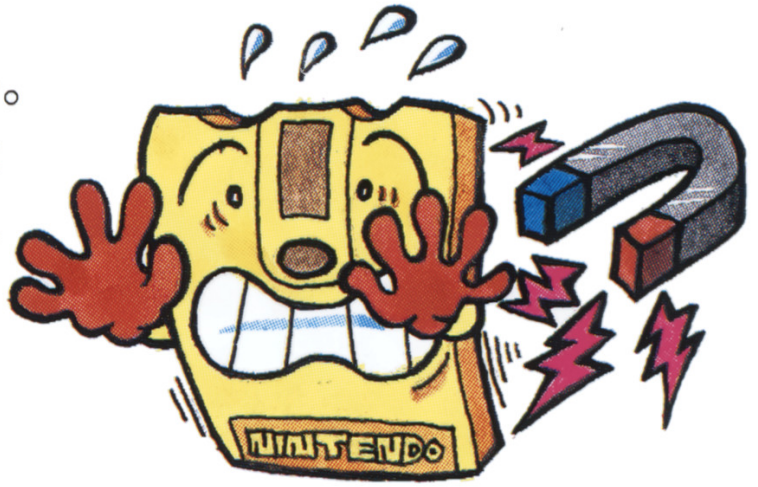
● 直射日光の当る所や、熱器具の側、湿気の多い所には置かないでください。

●ホコリやゴミ、チリの多い所には置かないでください。



●シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油では、ふかないでください。

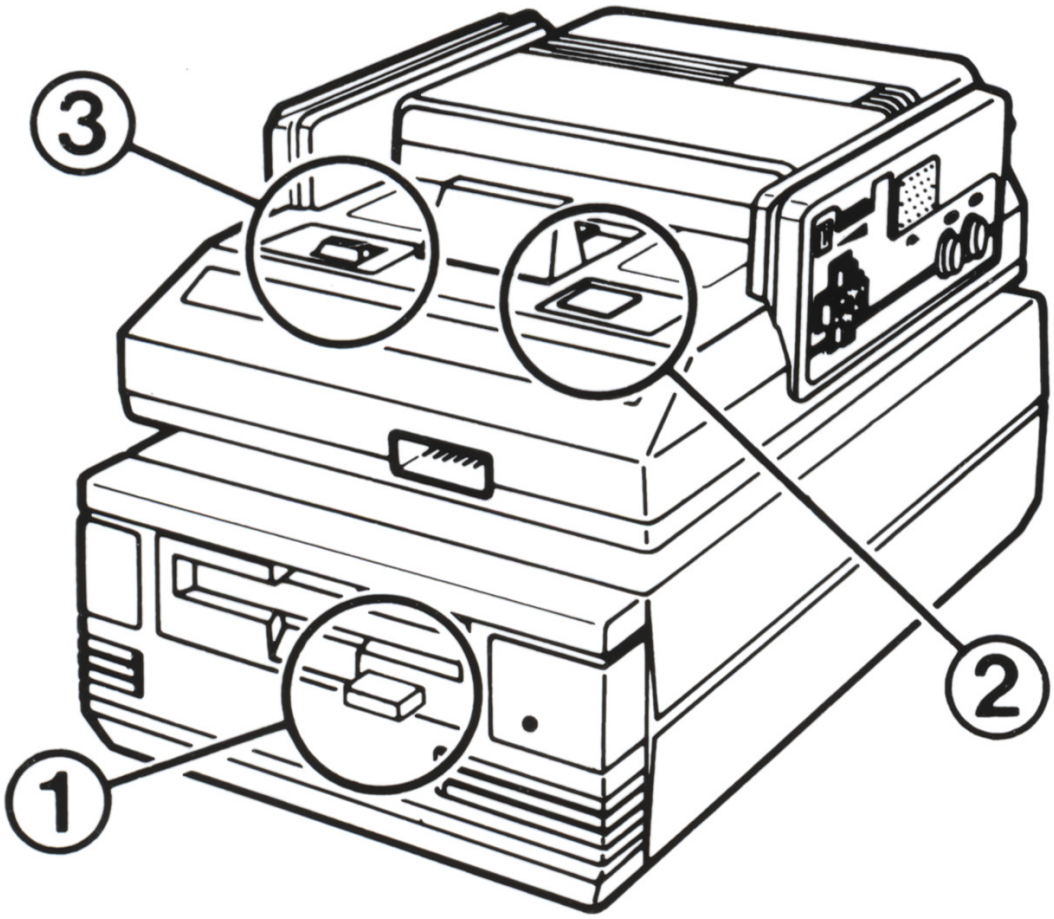
●磁石を近づけないでください。テレビ、ラジオ等にも磁力がありますので、注意してください。大切な記録が消えてしまうことがあります。



●落としたり、踏んだり、強い振動やショックを与えないでください。使用しない時は、必ずプラスチックのカードケースに入れて保管してください。

■ディスクドライブの作動中ランプが点灯している時には、下記のことは絶対にしないでください。

①イジェクトボタンを押さないでください。
②ファミリーコンピュータ本体のRESETボタンを押さないでください。
③ファミリーコンピュータ本体の電源スイッチを切らないでください。



ディスクシステムが
正常に作動しなくなったときには…

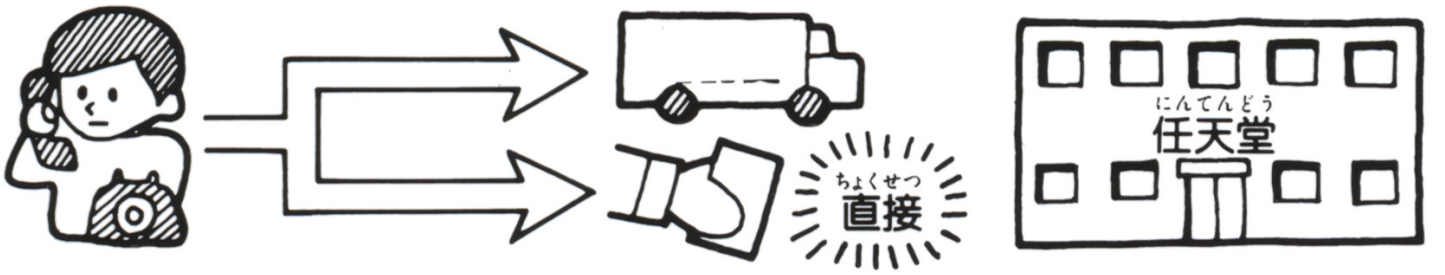
エラーメッセージ	内容または対処方法
DISK SET ERR.01	ディスクカードを正しくセットしてください。
BATTERY ERR.02	電圧が弱くなっています。(新しい乾電池か、ACアダプタを取りつけてください。)
ERR.03	ディスクカードのツメが折れています。 ツメの所にテープを貼ってください。
ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
A,B SIDE ERR.07	A面・B面を確認して指示どおりセット。
ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされています。

ERR.20	許諾画面のデータが読み取れない。
ERR.21 22	ディスクカードの信号が最初から読み取れない。
ERR.23 24 25	ディスクカードの信号が途中から読み取れない。
ERR.26	ディスクカードに正しくSAVEできない。
ERR.27	ディスクカードのデータが少しおかしくなった。
ERR.28 29	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わない。
ERR.30	ディスクカードにSAVEできる残りの部分がない。
ERR.31	ディスクカードのデータ数が実際と合わない。

※ERR.20〜40の主な原因

- ○ディスクカードの磁気フィルムに汚れやキズがついている。
- ○ディスクカードの信号が消えている。
- ○ディスクドライブのヘッドが汚れている。

……最寄りの任天堂へご相談ください。



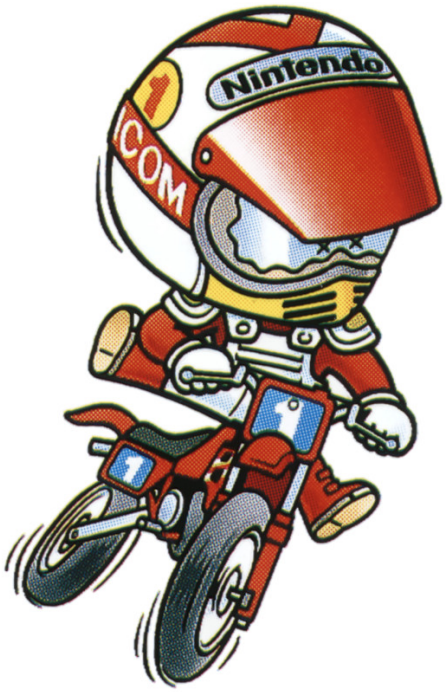
MEMO

MEMO

任天堂株式会社

本　　社	〒605	京都市東山区福稲上高松町60番地 TEL (075)541-6113(代)
東京支店	〒101	東京都千代田区神田須田町1丁目22 TEL (03) 254-1781(代)
大阪支店	〒542	大阪市南区長堀橋筋1丁目32 TEL (06) 245-4155(代)
名古屋営業所	〒451	名古屋市西区幅下2丁目18番9号 TEL (052)571-2506(代)
札幌営業所	〒060	札幌市中央区北9条西18丁目2番地 TEL (011)621-0513(代)
岡山営業所	〒700	岡山市奉還町4丁目4番11号 TEL (0862)52-1821(代)

©1988 Nintendo ／ 禁無断転載


Nintendo
COM